

令和7年度 品質方針書

令和7年度は、人材不足、物価の高騰、競争の激化などの様々な逆風に立ち向かい、新たな取り組みを取入れ、成長に繋げていきたいと思っています。

ここ数年は、弊社にとって厳しい状況が続いています。

残念なことに弊社における年間の受注、生産共に3年続けて目標値を下回ってしまいました。原因は幾つかあると思いますが、対応力と提案力不足によるものが、原因の一つと考えられます。

また、今年度の関係予算は、当初予算と補正予算を加えて6,500億円となり、昨年度の6,240億円に対し、260億円の増となりましたが、設計単価の上昇、物価の高騰等を考えれば、今年度の業務量が増えることは、考えにくい状況です。

さらに受注競争の激化が予想されます。

よって弊社としては、**対応力と確実な照査**により、業務管理・品質管理の徹底を図るとともに、更なる**提案力**を持って、顧客の信頼を得ることが重要です。

また弊社は、**人材の確保、人材育成、技術力の向上**を重要テーマとして取り組んでいます。

競争に打ち勝つため、信頼され、魅力ある会社を築くことが大切です。

以上のことより、令和7年度品質方針を下記のように定めます。

令和7年度 品質方針

1. 人材確保と人材育成を行い、活力ある職場と魅力ある会社を築く。
2. 技術力を向上させ、対応力と確実な照査により、業務管理・品質管理の徹底を図る。
3. 新たな取り組みと提案力を持って、顧客の信頼を勝ち取る。

令和7年 3月17日

若鈴コンサルタンツ株式会社

代表取締役社長 吉田 伸宏

